

宇都宮の環境（環境状況報告書 令和4年度版）について

1 環境状況報告書 令和4年度版（以下「報告書」という。）について

宇都宮市環境基本条例に基づき、環境基本計画に掲げる計画の基本理念や目指す環境都市像の実現に向けた取組の実施状況、指標の進捗状況等について点検を行い、毎年度の状況を報告書として取りまとめ公表するもの

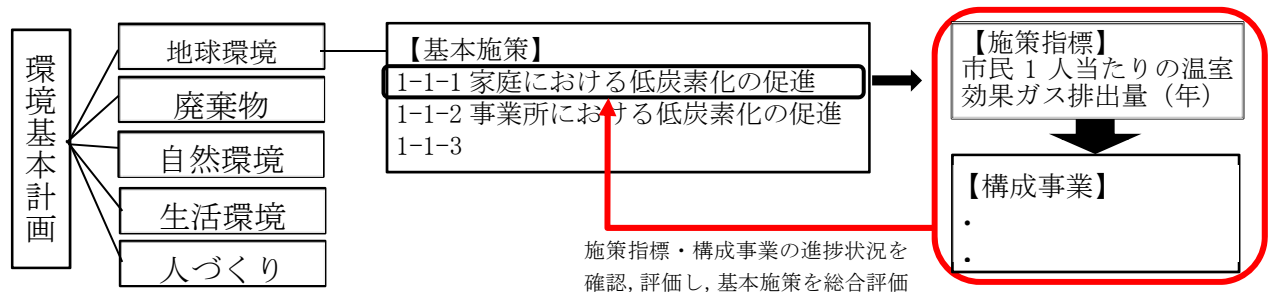
【参考】宇都宮市環境基本条例（抄）

第19条 市長は、毎年度、環境の状況並びに環境の保全及び創造に関する施策の実施状況を明らかにした報告書を作成し、公表する。

2 進捗状況の評価方法について

- 第3次宇都宮市環境基本計画（後期計画）初年度となる令和3年度における進捗状況について評価する。
- 5つの分野（地球環境、廃棄物、自然環境、生活環境、人づくり）において、基本施策ごとに設定している施策指標及び構成事業について評価し、その評価に基づき、基本施策の総合評価を行う。

【基本施策の体系イメージ】



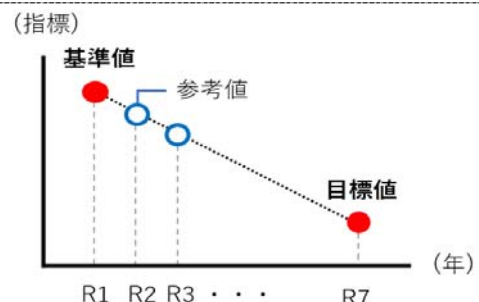
(1) 施策指標の評価方法

各年度の施策指標の進捗状況の評価については、評価対象年度の実績値と参考値※を比較し、その達成度に応じて「A」、「B」、「C」または、「評価不能」で評価する。

表1 施策指標の評価基準

評価	A	B	C	評価不能
達成度 (評価基準)	100%以上	70%以上 100%未満	70%未満	主としてコロナの影響により、進捗状況の評価することが困難な事業

※ 各施策指標について、令和元年度の実績値を「基準値」と、令和7年度の「目標値」を直線で結んだときの各年度の施策指標の値を「参考値」とする。



(2) 構成事業の評価方法

事業の進捗により評価する。評価の基準は、各課の事務概要のスケジュール等に照らし、「計画以上」、「計画どおり」、「計画より遅れ」または、「コロナの影響による変更」で評価する。

(3) 基本施策の総合評価方法

各基本施策の施策指標及び構成事業の評価に基づき、「順調」、「概ね順調」、「やや遅れ」で評価する。

表2 基本施策の総合評価

項目	評価	A	B	C	評価不能
① 施策指標		100%以上	70%以上 100%未満	70%未満	主としてコロナの影響により、進捗状況を評価することが困難な事業
② 構成事業		「計画以上」が 2以上	「計画どおり」が 4以上	「計画より遅れ」が 2以上	「コロナの影響による変更」の場合は 事業数に含めない
(構成事業が 3つ以下の場合)		「計画以上」が 1以上	「計画どおり」が 構成事業数と同数	「計画より遅れ」が 1以上	
総合評価	上記①②の合計点により判定				
	順調	概ね順調	やや遅れ		
	評価不能がない かつ AまたはBが 1つ以上	Bが2つ または AとCが1つずつ または Aと評価不能	Cが2つ または BとCが1つずつ または BまたはCと評価不能		

3 評価結果について (別紙 (概要版), 別冊 (宇都宮の環境) 参照)

(1) 施策指標について

- 分野別の基本施策に基づき設定している施策指標について、令和3年度は、35のうち29の指標がA評価またはB評価 (全体の約8割) となった。
- 3つの指標でC評価となった。(地球環境1, 自然環境1, 生活環境1)
- 講習会の開催やイベント等の未実施など、コロナの影響により、3つの指標が評価不能となった。(廃棄物1, 人づくり2)

表3 施策指標の評価 (令和3年度実績)

分野	評価			
	A	B	C	評価不能
地球環境	4	3	1	0
廃棄物	5	0	0	1
自然環境	3	3	1	0
生活環境	3	4	1	0
人づくり	0	4	0	2
合計	15	14	3	3

(2) 構成事業について

- 各分野の基本施策に基づき全168の事業を掲げ、各種事業を推進しており、6事業を除き、事業の進捗の評価は「計画どおり」となった。
- 新型コロナウイルス感染症の影響により、各種イベントや講座等が中止となり、年間のスケジュールどおりとならなかったことから、6事業が「コロナの影響による変更」となった。

表4 構成事業についての評価（令和3年度実績）

評価	計画以上	計画どおり	やや遅れ	コロナの影響による変更
構成事業 (全168事業)	0	162	0	6 (自然環境分野2) (人づくり分野4)

(3) 基本施策について

- 施策評価結果と構成事業結果を踏まえた各基本施策の総合評価は、35のうち29の基本施策が「順調」「概ね順調」となった。
- 人づくり分野においては、多くの構成事業でコロナの影響を受け、「順調」となった基本施策がなかった。

表5 基本施策の評価（令和3年度実績）

分野	評価		
	順調	概ね順調	やや遅れ
地球環境	4	3	1
廃棄物	5	0	1
自然環境	3	3	1
生活環境	3	4	1
人づくり	0	4	2
合計	15	14	6

4 今後の取組について

- 今後も、第3次宇都宮市環境基本計画（後期計画）に基づき、総合的・体系的に各種事業を進めていく。
- 「やや遅れ」となった基本施策については、その要因を踏まえ、構成事業の見直しを図るなど、適切に対応していく。

5 今後のスケジュール

令和5年 3月23日 環境審議会（書面開催）意見提出期限
3月下旬 本市ホームページ等で状況報告書を公開